mAgicTV Digital 手引き

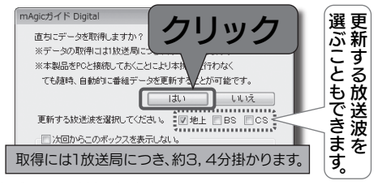
B-MANU201152-01

mAgicTV Digital の基本的な操作手順を説明します。

こんな時は

下の画面が表示された

[はい]をクリックすると番組データをすぐに更新できます。



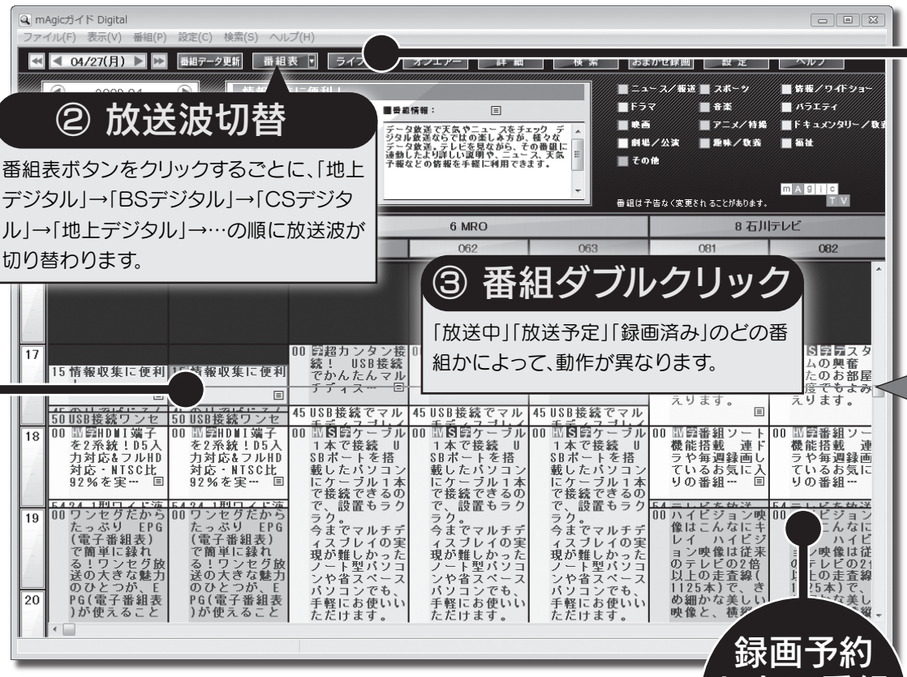
※番組データを更新中は視聴・録画できません。
※予約録画が実行される場合、番組データの更新は中断されます。
※録画中は、番組データの更新を行えません。

スタート!

① 番組表を開く

[mAgicガイド Digital] アイコンをダブルクリックして起動します。

▼mAgicガイド Digital 画面



② 放送波切替

番組表ボタンをクリックするごとに、「地上デジタル」→「BSデジタル」→「CSデジタル」→「地上デジタル」→…の順に放送波が切り替わります。

③ 番組ダブルクリック

「放送中」「放送予定」「録画済み」のどの番組かによって、動作が異なります。

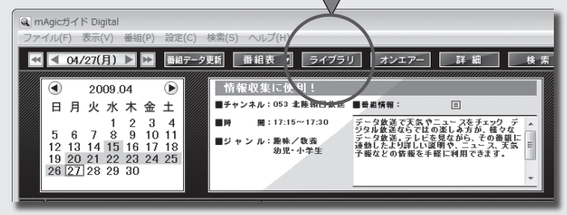
赤い線は現在時刻

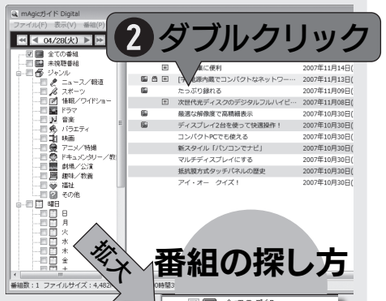
放送中の番組は赤いラインが掛かっています

放送前の番組は赤いラインより下にあります。

再生したい番組

その3 再生する





※「全ての番組」のチェックを外し、探したい番組に当てはまる項目を選んでください。

❸ 楽しむ

[mAgicPlayer Digitalが起動し、録画番組を見ることができます。

現在放送中の番組

その1 テレビを見る

[mAgicTV Digital] が起動して放映中の番組が視聴できます。

▲mAgicTV Digital 画面

こんな時は

テレビが正しく映らない

一部チャンネルが映らない、映像がみだれるなど

画面で見るマニュアルの【困った時には】および別紙『セットアップガイド』の【チャンネルスキャン】をご覧ください。また、B-CASカードをご確認ください。

録画予約したい番組

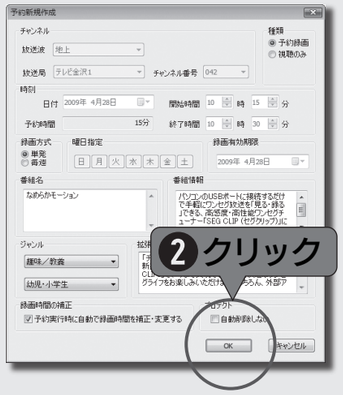
その2 録画予約する

録画容量とプロテクト

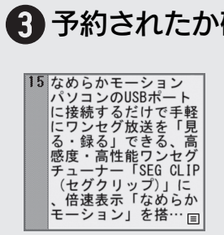
mAgicTV Digitalでは、設定された録画容量まで録画した番組を保持できます。録画容量を超えますと、古い番組から順に消去されていきます。

「プロテクト」された番組は、消去の対象になりません。詳しくは、画面で見るマニュアルの【録画容量を増やす】【録画した番組をプロテクトする】をご覧ください。

❶ 予約設定を確認します。



❸ 予約されたか確認します。



番組表では録画予約された番組に赤い帯が表示されます。

録画した番組を編集して BD・DVD へ残す

1. mAgicガイド Digitalをライブラリにする

本紙裏面に記載の【再生する】を参考に開いてください。

2. 残したい番組をエクスポートする

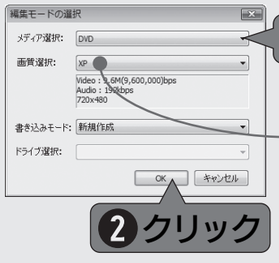
残したい番組を右クリックし、［エクスポート］→［編集してダビング（コピー / ムーブ）］をクリックします。

ヒント

編集せずに、手軽に残す

［編集してダビング（コピー / ムーブ）］ではなく、［BD へのダビング（コピー / ムーブ）］や［DVD へのダビング（コピー / ムーブ）］をクリックします。
編集などを行わず、そのまま番組を残すことができます。

3. 編集モードでBDかDVDを選ぶ



DVD は画質を選べます

DVD を選んだ場合は、画質も選んでください。

4. Direct Disc Recorderで編集を行う

ヘルプをご覧ください

使用できるメディアやドライブ、より詳しい操作の流れが案内されています。

できること

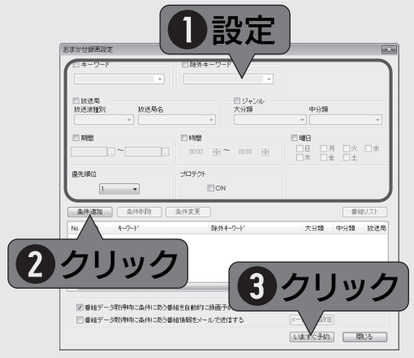
・不要なシーン（CM など）をカットできます。
・好きなシーンにチャプターを設定できます。
・複数の番組を同時に編集し、1つのメディアに残せます。

おまかせ録画で録りまくる

条件を設定し、その条件に合う番組を自動的に録画予約するようにできます。
興味のある内容の番組を録画するのに便利です。

1.［おまかせ録画］をクリック

2. 設定する



3. おまかせ録画が設定される

番組表のデータが更新されるたび、上で設定した条件に合う番組があるかをチェックし、条件に合う番組を自動的に録画予約します。

ヒント

こんなに便利!! 活用例

例えば、キーワードに今ハマっている芸能人などの名前を登録しておけば、出演番組を自動的に録画できます。
※おまかせ録画は放送波に含まれる番組情報で条件を判定しています。番組情報によってはご希望の番組が録画できないことがあります。

ヒント

おまかせ録画の自動更新設定をおすすめします

時刻を指定して、おまかせ録画と番組データを自動更新することができます。
長期間パソコンをさわらないときでも、条件にあう番組が自動的に録画されます。

『画面で見るマニュアル』を見て、もっと活用する

本紙に書かれていない操作・設定や対処方法が、画面の例などで案内されています。

『画面で見るマニュアル』を見る方法

1.［ヘルプ］をクリック

2.『画面で見るマニュアル』が表示される

▲画面で見るマニュアル

※開いたヘルプの「検索」タブに 探したい説明のキーワードを入れて検索すると、mAgicTV Digital の利用方法や注意事項などを見つけやすいです。

ヒント

どこでもmAgicTVのヘルプ参照方法

［スタート］→［（すべての）プログラム］→［I-O DATA］→［どこでも mAgicTVD］→［どこでも mAgicTV Digital ヘルプ］の順にクリックしてください。

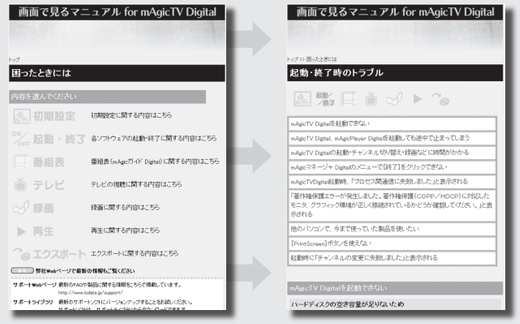
詳しい使用方法：【使ってみよう】

本紙に記載されている内容もさらに詳しく記載されていますし、以下のような使用方法も説明されています。

■受信感度をチェックする
■低スペックマシンで使う（Netbook モード）
■録画した番組をプロテクトする
■録画番組を削除する
■DTCP-IP サーバーにダビング（コピー / ムーブ）する

困ったら見て欲しい：【困ったときには】

よくある問題の解決方法が記載されています。



製品の動作環境：【対応製品】

mAgicTV Digital に対応している製品の動作環境が記載されています。Netbook モードや複数製品使用についても案内されていますので、ご覧ください。

ヒント

DiXiM Media Server3のヘルプ参照方法

［スタート］→［（すべての）プログラム］→［DiXiM Media Server 3 for mAgicTV］→［DiXiM Media Server 3 マニュアル］の順にクリックしてください。

地球環境を守るため、再生紙を使用しています。

PRINTED WITH SOY INK

この取扱説明書はアメリカの大豆協会認定の環境に優しい大豆油インキを使用しています。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2009.05.26 発行

Copyright (C) 2009 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.